

目 次

会期日程	1
議決一覧	2
◇ 2月18日(月)	
出欠議員氏名	3
地方自治法第121条による出席者	4
開 会	5
会議録署名議員の指名	5
会期の決定	5
諸般の報告	6
議案の上程	6
議案質疑	7
討論・採決	12
閉 会	12

平成31年第1回嬉野市議会臨時会 会期日程表

会期1日間 2月18日

日次	月 日	開議時刻	区 分	日 程
第1日	2月18日(月)	午前11時	本会議	開会、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸般の報告、議案の上程、提案理由説明、議案質疑、討論・採決、閉会

平成31年第1回嬉野市議会臨時会議決一覽

議案番号	件名	議決日	議決結果
議案第1号	平成30年度嬉野市一般会計補正予算（第5号）	2月18日	原案可決

平成31年第1回嬉野市議会臨時会会議録

招 集 年 月 日	平成31年2月18日					
招 集 場 所	嬉野市議会議場					
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開会	平成31年2月18日 午前11時06分			議 長 田 中 政 司	
	閉会	平成31年2月18日 午前11時27分			議 長 田 中 政 司	
応（不応）招 議員及び出席 並びに欠席議員	議席 番号	氏 名	出欠	議席 番号	氏 名	出欠
	1番	山 口 卓 也	出	9番	森 田 明 彦	出
	2番	諸 上 栄 大	出	10番	辻 浩 一	出
	3番	諸 井 義 人	出	11番	山 口 忠 孝	出
	4番	山 口 虎 太 郎	出	12番	山 下 芳 郎	出
	5番	宮 崎 一 徳	出	13番	山 口 政 人	出
	6番	宮 崎 良 平	出	14番	芦 塚 典 子	出
	7番	川 内 聖 二	出	15番	梶 原 睦 也	出
	8番	増 田 朝 子	出	16番	田 中 政 司	出

地方自治法 第121条の規定 により説明の ため議会に出席 した者の職氏名	市長	村上 大 祐	子育て支援課長	大久保 敏 郎
	副市長	池 田 英 信	市民協働推進課長	
	教 育 長	杉 崎 士 郎	文化・スポーツ振興課長	
	総務企画部長	辻 明 弘	福 祉 課 長	諸 井 和 広
	市民福祉部長	中 野 哲 也	農 林 課 長	横 田 泰 次
	産業建設部長	早 瀬 宏 範	うれしの温泉観光課長	井 上 元 昭
	教育部長 教育総務課長兼務	大 島 洋二郎	うれしの茶振興課長	
	会計管理者 会計課長兼務	染 川 健 志	建設・新幹線課長	
	総務課長 選挙管理委員会事務局長兼務	永 江 松 吾	環境下水道課長	太 田 長 寿
	財 政 課 長	三 根 竹 久	水 道 課 長	中 村 はるみ
	企画政策課長	池 田 幸 一	学校教育課長	
	税務収納課長	小 池 和 彦	監査委員事務局長	
	市 民 課 長	小 國 純 治	農業委員会事務局長	
健康づくり課長	山 口 貴 行	代表監査委員		
本会議に職務 のため出席した 者の職氏名	議会事務局長	田 中 秀 則		

平成31年第1回嬉野市議会臨時会議事日程

平成31年2月18日（月）

本会議第1日目

午前11時 開 議

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 報告第1号 専決処分（第9号）の報告について
- 報告第2号 専決処分（第1号）の報告について
- 報告第3号 専決処分（第2号）の報告について
- 日程第4 議案第1号 平成30年度嬉野市一般会計補正予算（第5号）
- 日程第5 議案質疑
- 議案第1号 平成30年度嬉野市一般会計補正予算（第5号）
- 日程第6 討論・採決
- 議案第1号 平成30年度嬉野市一般会計補正予算（第5号）

午前11時6分 開会

○議長（田中政司君）

皆さんおはようございます。本日、嬉野市議会臨時会が招集されましたところ、お忙しい中御参集をいただきまして、御苦労さまでございます。

本日は全員出席であります。定足数に達しておりますので、ただいまから平成31年第1回嬉野市議会臨時会を開会いたします。

それでは、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付のとおりであります。

日程第1．会議録署名議員の指名を行います。

嬉野市議会会議規則第85条の規定により、会議録署名議員に4番山口虎太郎議員、5番宮崎一徳議員、6番宮崎良平議員を今会期中指名いたします。

日程第2．嬉野市議会会議規則第4条の規定により、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、議会運営委員会において御協議をいただきましたとおり、本日1日間にしたいというふうに思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。会期は本日1日間に決定をいたしました。

なお、会期中の会議予定につきましては、お手元に配付しております会期日程のとおりで

ありますので、御了承を願います。

日程第3．諸般の報告を行います。

報告第1号 専決処分（第9号）の報告についてから報告第3号 専決処分（第2号）の報告については、お手元に配付をしておりますので、それをもって報告といたします。

これで諸般の報告を終わります。

日程第4．議案第1号 平成30年度嬉野市一般会計補正予算（第5号）を議題といたします。

朗読を省略いたしまして、提案理由の説明を求めます。市長。

○市長（村上大祐君）

皆さんおはようございます。本日、平成31年第1回嬉野市議会臨時会の開会に当たり、議員皆様の日ごろの御活躍、そして、御活動に敬意を表しますとともに、本市行政に対します御尽力と御支援、御協力に深く感謝を申し上げます。

それでは、今臨時会に提出いたしました議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。

提出案件は、報告3件、平成30年度補正予算1件の全部で4件を提案いたします。

まず、報告第1号から第3号につきましては、交通事故等による損害賠償について専決処分を行いましたので、報告するものでございます。

次に、議案第1号 平成30年度嬉野市一般会計補正予算（第5号）につきましては、歳入歳出総額にそれぞれ1億3,400万円を追加し、補正後の予算総額を172億1,049万3,000円とするものでございます。

補正の内容としましては、ふるさと応援寄附金の最終見込み額に合わせた所要の経費を計上するものでございます。

以上、簡単ではございますが、本議会に提案いたしました議案の概要説明を終わらせていただきます。詳細につきましては総務企画部長が説明いたしますので、何とぞ慎重な御審議をお願い申し上げます。

○議長（田中政司君）

これで提案理由の説明を終わります。

次に、提出された議案の細部説明を求めます。

議案第1号について説明を求めます。総務企画部長。

○総務企画部長（辻 明弘君）

おはようございます。議案につきまして御説明をいたします。

本日臨時会に提案いたします議案は、議案第1号 平成30年度嬉野市一般会計補正予算（第5号）の1件でございます。

別冊の補正予算書をごらんいただきたいと思います。

4 ページのほうで歳入をお示ししております。

まず、歳入について御説明をいたします。

4 ページでございます。

17款．寄附金、ふるさと応援寄附金 1 億3,400万円の増額補正でございます。ふるさと応援寄附金の総額は補正後18億3,400万円となります。これはインターネットでの寄附申し込みが当初の見込みより件数にして 1 万8,770件上回る御寄附をいただきましたので、今回補正を行うものでございます。

次に、歳出について御説明いたします。

5 ページをごらんいただきたいと思います。

6 目．企画費でございます。12節．役務費は、寄附件数の増加に伴いまして郵便料が不足するため、寄附金受領証明書、ワンストップ特例申請関係郵送料などの補正でございます。

13節．委託料は、インターネットによる寄附金受納、お礼品の発送等支援業務の委託料の補正でございます。

25節．積立金は、ふるさと応援寄附金基金として積み立てる額でございます。補正後の積立額は 3 億3,412万1,000円となります。

なお、総務省からの返礼割合等の見直しが求められておりましたが、本市としましては、本年度11月以降分から見直しを行っております。

説明は以上でございます。

○議長（田中政司君）

これで議案の細部説明を終わります。

お諮りします。議案第 1 号につきましては委員会付託を省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、議案第 1 号につきましては委員会付託を省略することに決定いたしました。

次に、日程第 5．議案質疑を行います。

議案第 1 号 平成30年度嬉野市一般会計補正予算（第 5 号）の、まず、4 ページの歳入について質疑を行います。質疑はありませんか。辻浩一議員。

○10番（辻 浩一君）

今回11月に返礼品の率を変えたわけなんですけれども、昨年と比べるとかなり減っただろうというふうに想像するんですけれども、それはどれぐらいになっているのかというのを、まずお尋ねしたいと思います。

○議長（田中政司君）

企画政策課長。

○企画政策課長（池田幸一君）

お答えをいたします。

今年度につきましては、10月末まで昨年度以上に寄附の申し込みがございました。約14億円寄附が集まっております。11月に見直しをした結果、11月につきましては、前年度と比較いたしまして約1割まで落ちました。12月につきましては、昨年度ひと月で10億円寄附が集まっておりますけれども、今年度につきましては3億3,000万円と、約3割まで落ち込んでおります。

以上でございます。

○議長（田中政司君）

辻議員。

○10番（辻 浩一君）

その中で、今までは返礼品の人気ランキングでいえば肉——佐賀牛だったというふうに思いますけれども、今回率を落としてからの推移というもので、そういった返礼品の人気ランキングがおわかりであればお願いいたします。

○議長（田中政司君）

企画政策課長。

○企画政策課長（池田幸一君）

お答えをいたします。

議員先ほど御発言ありましたように、佐賀牛が昨年度、一昨年度、全国で第1位のランキングとなっておりますけれども、見直しをした結果、ベストテンからは外れております。

以上でございます。

○議長（田中政司君）

ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑なしと認めます。これで4ページまでの歳入についての質疑を終わります。

次に、5ページの歳出についての質疑を行います。質疑はありませんか。辻浩一議員。

○10番（辻 浩一君）

返礼品の品物についてですけれども、いわゆる総務省の通達の中で、地元産品と認められるものというのがかなり厳しくなっているんじゃないかなというふうに思いますけれども、嬉野市内において地元産品の限定というんですか、そこら辺の認識というか、今まで扱っている返礼品ですね、そこら辺で今までどおり変わらないものなのか、それとも、外されたものがあるのか、そこら辺をお尋ねします。

○議長（田中政司君）

企画政策課長。

○企画政策課長（池田幸一君）

お答えをいたします。

見直し前までは、1つのお礼品につきまして国のほうから指摘を受けておりました。これにつきましては、佐賀県以外の品物が入っていたというところでの分が外されておりましたけれども、今回見直し、国のほうの通知を見ると、県内のものは認めましょうというところまで線引きがなされているようでございます。そういうところから、嬉野市におきましては、昨年11月で県産以外のやつが1つ入っていたものはお礼品から外しておりますので、これ以降につきましては、これまでどおりの扱いにしたいと思っております。

以上でございます。

○議長（田中政司君）

辻議員。

○10番（辻 浩一君）

その1件は指摘を受けたということなんですけれども、私の認識の中ではお酒とのコラボだというふうに思いますけれども、ちょっと聞いた中には、要するにウナギの返礼品なんか、いわゆるよそから養殖を買ってきて出しているから、それも対象にならないんじゃないかというふうな話があったわけなんです、そこら辺の動きがもしおわかりであれば。

○議長（田中政司君）

企画政策課長。

○企画政策課長（池田幸一君）

お答えをいたします。

うちが外したのなんですけれども、お酒が入っておりました。これはただ、うれしの茶の消費拡大を狙ったもので商品開発をしたものだというところで、国のほうには認めてくださいということで肥前吉田焼の焼き物のセットとして出していたわけなんですけれども、それが残念ながら認めてもらえなかったというところなんです。

もう一つ、ウナギなんですけれども、ウナギの取り扱いにつきましては、これはもう本当に産地しかだめだということになると、これはもう全国で本当に一握りの産地しかウナギは出せないということになりますけれども、国のほうの見解では、手を加えたもの、仮に養殖であっても、外から持ってきたものであっても、そこで一度お店のほうで手を加えたものであればいいだろうということじゃないかなということでも私どもも解釈をしております。というところは、恐らく全国の自治体もそのままウナギは取り扱っておりますので、そういう解釈のもとではないかと思っております。

以上でございます。

○議長（田中政司君）

辻議員。

○10番（辻 浩一君）

この制度が今後続くのであれば、これも引き続き嬉野市としてはしっかり取り組まなければいけないというふうに思うわけなんですけれども、いわゆる今現状の品物プラス何か新しい商品というですかね、考えていかなくはならないんじゃないかというふうに思っておりますけれども、担当課としてはどうでしょうか。

○議長（田中政司君）

企画政策課長。

○企画政策課長（池田幸一君）

お答えをいたします。

嬉野市のお礼品につきましては、佐賀牛が寄附者側からすると8割以上が集まってきています。他市と比べた場合に嬉野市の改善すべき点が、ほかのお礼品、この分の充実を図っていく必要があるのかなと私どもも思っておりますので、今、品数が圧倒的によその市町さんと比べたら少ない状況にあることは間違いございません。このあたりの充実を図っていただきたいと思います。

以上でございます。

○議長（田中政司君）

ほかにありませんか。梶原議員。

○15番（梶原睦也君）

今説明の中で、歳入のほうにも係ると思うんですけれども、実際、今ふるさと応援寄附金そのものが減ってきているわけですよ、先ほど3割、1割とかいう話がありましたけれども。そういった中で、嬉野市が今から行政を進めていく上で、ふるさと応援寄附金に頼っていた部分というのが、だんだん20億円とか、そういう金額で上がってきたので、かなりこの部分に頼っていた部分というのは大きかったわけでありまして、今後、ふるさと応援寄附金に対する考え方というか、減っていく現状の中で、それなりに対策を打って、やっぱりふえるような方策も必要だと思いますけど、まず今後ふやしていく、ここら辺についてはどのような対策を考えられているのか、この点についてまずお聞きしたいと思います。

○議長（田中政司君）

企画政策課長。

○企画政策課長（池田幸一君）

お答えいたします。

先ほど答弁いたしましたように、お礼品あたりをやっぱりもう少し見直しをかけていく必要があるのかなと思っております。例えば、体験型のお礼品であったり、そういうのも一つの方策じゃないかなと思っております。

もう一つは、今回見直しということで12月1日から施行規則を改正いたしまして、これま

で5,000円1口としていたものを、例えば、6,000円のものとか、8,000円のものとか、そういう段階的なものを用意しておけば、寄附者とすれば、より選びやすいんじゃないかというところで、きっちり3割に近いぐらいのものを用意できるんじゃないかというところから、施行規則を改正しております。

あと、やはり寄附の額を伸ばしていくには、嬉野市がどういうところに使うのかと、使い道ですね、このあたりもしっかり寄附者側に伝えていくべきではないかと思っております。例えば、今年度6月に子育て夢基金も創設をいたしました。こういうのを嬉野市は子育てに力を入れていくんだよというところを見せることで、寄附額の増につながっていければと思っております。

以上でございます。

○議長（田中政司君）

梶原議員。

○15番（梶原睦也君）

わかりました。ちょっと一般質問的になって申しわけないんですけど、例えば、3月議会で出てくる予算の中でも当然反映されてくると思うんですけども、今回昨年比べて減っているということの中で、市長はこの影響性というか、予算組みの中で、先ほど課長が述べられたように、子育てに対してこういうのを使っていくと、そういう影響についてはどのようにお考えなのか。ふるさと納税に頼る予算組みというか、そこら辺の見直しも考えていかなければいけないというふうにお考えなのか、これについてはもっとやっぱり重点的に伸ばしていくという、そこら辺の考え方について、すみません、お伺いしたいと思います。

○議長（田中政司君）

市長。

○市長（村上大祐君）

お答えをしたいと思います。

もとより中・長期の財政計画においては、そこまでふるさと寄附金を過大には見積もってはいないというふうに思っておりますので、影響というのは財政を組む上では限定的ではないかなというふうにも考えておるところでございます。ただ、今後の戦略といたしましては、やはり貴重な自主財源の確保をしていく必要はあるだろうというふうにも思っておりますので、制度の動向もしっかり見きわめた上で、持続可能なモデルとして、しっかりふるさと納税の展開を国へも要望していきたいというふうにも思っておりますし、やはりその辺はいろいろ、100億円とかそういう、何かアマゾンギフト券というような議論もあっておるようではありますけれども、課長も申しましたように、あくまで今問われているのは使い道だというふうにも思いますし、町の魅力をPRするという本来の趣旨、そしてまた、嬉野市に対しての関係人口として捉えて、今後シティプロモーションを展開する上での足がかりというふうに捉

えて、今後のふるさと納税の運用をしてみたいというふうを考えておるところでございます。

以上でございます。

○議長（田中政司君）

ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑なしと認めます。

これで5ページの歳出についての質疑を終わります。

これで議案第1号 平成30年度嬉野市一般会計補正予算（第5号）についての質疑を終わります。

日程第6．討論・採決を行います。

議案第1号 平成30年度嬉野市一般会計補正予算（第5号）について討論を行います。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第1号について採決をします。

議案第1号を原案のとおり決定することについて賛否の投票を求めます。それでは、投票をお願いいたします。

〔押しボタン式投票〕

投票を締め切ります。全員賛成であります。したがって、議案第1号 平成30年度嬉野市一般会計補正予算（第5号）は可決されました。

以上で本臨時会に提出された全ての日程が終了いたしました。

お諮りします。ただいままでに決定されました各議題について、字句その他の整理を要するものについては、会議規則第43条の規定により、その整理を議長に委任されたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。したがって、字句その他の整理は議長に委任することに決定をいたしました。

会議を閉じます。

平成31年第1回嬉野市議会臨時会を閉会いたします。

午前11時27分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

議 長 田 中 政 司

署名議員 山 口 虎太郎

署名議員 宮 崎 一 徳

署名議員 宮 崎 良 平